

# 土地利用型園芸産地拡大サポート事業に係るベジタブル・プランナー業務委託 仕様書

本仕様書は、栃木県（以下「甲」という。）が発注する土地利用型園芸産地拡大サポート事業に係るベジタブル・プランナー業務を受託する者（以下「乙」という。）の業務について、必要な事項を定めるものである。

## 1 業務の目的

県では、収益性の高い農業を実現するため、本県農地の8割を占める水田を有効活用した土地利用型園芸（露地野菜）の生産拡大を推進している。

これまでに育成してきた土地利用型園芸産地を価格競争力のある大規模産地にしていくためには、需要の変化に対応し安定的な販路を確保することが重要であることから、本業務では、新たな品目の導入に向けてセミナーや商談会等を開催し、産地の生産拡大と経営の安定化を図る。

## 2 委託期間

契約締結の日から令和9（2027）年2月26日（金）まで

## 3 業務内容

土地利用型園芸産地の販路開拓および販売力強化を支援するため、以下の業務を行う。

※（）内の回数は想定であり、企画内容に応じて適正な回数を実施するものとする。

### （1）露地野菜の需要動向調査

- ・甲が指定する15品目程度についてデータ分析を行い、うち主要な10品目程度を対象とした実需者へのヒアリング等を実施する。詳細は甲乙協議の上決定する。

### （2）セミナーおよび意見交換会の開催

- ・需要のある新品目の動向や先進事例を紹介するセミナーの企画および開催（3回）
- ・新品目の導入意向のある生産者を対象に、実情・課題の把握や解決策の検討を目的とした意見交換会を開催する。（1回以上）

### （3）課題解決に向けた専門家の派遣

- ・新たな品目の導入にあたり課題を抱える産地\*<sup>1</sup>に対し専門家を派遣し、産地の状況に応じた販売戦略等の助言・指導を行う。方法については乙の提案による。（10産地程度）
- ・「産地提案シート\*<sup>2</sup>」の作成支援を行うとともに、当該シートを活用し、本県産露地野菜等の取扱意向を有する県内外の実需者\*<sup>1</sup>に対し情報提供を行う。
- ・情報提供を行った実需者の「企業紹介シート\*<sup>2</sup>」を作成し、産地へ共有する。

\*<sup>1</sup>マッチング商談会への参加意向を有する産地および実需者を対象とする。

\*<sup>2</sup>シートは任意様式とし、品目、ロット、用途、規格、荷姿、納品方法等を記載する。

(4) マッチングに関する業務

- ・(3)に基づく産地及び実需者を対象に、マッチング商談会を企画し、実施する。(2回)
- ・商談会への参加意向を有する産地に対し、マッチングに必要な準備等の支援を行う。
- ・商談会后、産地へのフォローアップを実施するとともに、契約状況等の調査を行う。

(5) 報告書の作成

- ・(1)～(4)の業務内容及びマッチングの状況(商談経過、商談成立件数、契約数量等)について取りまとめるとともに、本県における課題を抽出、整理した報告書を作成する。

#### 4 実績報告書の提出

- (1) 乙は委託業務完了後、実績報告書(様式任意)を作成し、甲に提出するとともに、当該報告書の電子ファイルを保存したメディア(USB等)を提出し、甲の検査を受けること。
- (2) 甲は、必要がある場合は、乙に対して業務の実施状況について調査し、又は報告を求めることができる。

#### 5 権利の帰属

本業務の成果に関する権利は、全て甲に帰属するものとする。

#### 6 その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項及び業務遂行上疑義が生じた場合は、甲乙の協議により決定する。
- (2) この仕様書に記載の成果と同等以上の成果が得られる場合、甲乙が協議の上、仕様書の内容を一部変更することができる。